

復興知事業・令和 8 年度第 1 回いわき市分科会が開催されました（2026/9/18）

テーマ：復興知事業，BOSAI 人材育成，地域共創人材育成

会 場：ハイブリッド（いわき市役所）

URL：https://www.city.iwaki.lg.jp/www/genre/1445404773668/index.html

URL：https://www.ggi.tohoku.ac.jp/project/1788/

2026 年 9 月 18 日（金）、大学等の「復興知」を活用した地域共創人材育成・定着推進事業に係る「令和 8 年度第 1 回いわき市分科会」がハイブリッド（いわき市役所）開催されました。

本分科会は、2026 年度から新たに開始された「復興知」事業において、いわき市をフィールドとして活動する事業間の連携を促進するとともに、地域との継続的な対話・連携の場を形成することを目的として設置されたものです。当日は、東京大学・福島工業高等専門学校による「復興未来人材共創プログラム」、東北大学による「BOSAI から総合知と地域・文化を学び地域で活躍する人材育成プログラム」、慶應義塾大学による『「高度 AI 人材育成・浜通りモデル」の構築』の 3 事業について、それぞれの事業概要や 2026 年度の取り組みが紹介されました。

東北大学からは、柴山明寛准教授（災害文化アーカイブ研究分野）が「BOSAI から総合知と地域・文化を学び地域で活躍する人材育成プログラム」について発表しました。本事業では、防災・減災に関する知識・スキルと最先端の「総合知」を併せ持ち、将来の社会変化にも柔軟に対応できる人材の育成を目指し、いわき市及び浪江町を主なフィールドとして、大学生等と地域住民の双方を対象とした人材育成を進めています。

これらの取り組みを通じ、地域住民の防災力の向上に加え、学生が防災・減災の最前線から学び、課題解決能力や社会変化への対応力を身につけることを目指しています。

当研究所では今後も、いわき市における防災・減災の取り組みを継続して支援し、さらに推進してまいります。

い

わ

き

市

小

名

浜

で

の

ワ

ー

ク

シ

ョ

ッ

(9月28日～29日)

2026年
9月28日(金) 29日(土)

BOSAI人材育成プログラム
ワークショップ学生参加希望者

福島県津波から
世界へ発信する
BOSAI人材育成

プログラム概要

- ・いわき市危機管理課
- いわき市の防災の取り組み
- 小名浜港周辺エリアにおける防災・交通対策
- ・株式会社いわきスポーツクラブ(いわきFC)
- 東日本大震災からの復興の歩み
- いわきFC新スタジアム
- ・国土交通省東北地方整備局
小名浜港湾事務所
- 東港地区(陸上見学)
- 港湾の防災対策(海上見学)
- ・イオンモールいわき小名浜
- 津波避難ビルの見学

学生向けチラシ

学生同士のワークショップを実施

MI

IDA, Makoto

安尚

安藤子 尚子

伊淳

伊藤 淳 昭彦

BP

kurusu PC

三絵

三浦 絵 菜

福

福島県イノベーション

柴山 明寛

2/2

分科会において発表する柴山准教授

文責：柴山 明寛（災害文化アーカイブ研究分野）、岩瀬 恵一（地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門）、千釜 章（地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門）、齋藤 玲（認知科学研究分野）